

当院ではバイオ後続医薬品を使用した治療を行っています

①バイオ医薬品とは (バイオシミラーといわれることもあります)



生体による生合成過程を利用して製造され、分子量が非常に大きく複雑な構造を持ちます。

培養条件などの変化に敏感な微生物や動物細胞等を用いてつくられ、これらの状態により生産物が変わる可能性があるため、厳密な製造工程の管理が求められています。

ホルモン製剤や抗体製剤といった医薬品がつくられて、実際の医療の現場で使用されています。

②先行バイオ医薬品となにが違うのですか？

先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性および有効性を有し、異なる製造販売業者により開発される医薬品をバイオ後続品と言います。

バイオ後続品は、先行バイオ医薬品と品質がほとんど同じで、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。臨床試験を含む多くのデータによって、先行バイオ医薬品と同じように使えることが示されています。

③バイオ後続品を使用することによる患者さんにはどのようなメリットがあるのですか？

先行バイオ医薬品よりも安価なため、患者さんの経済的負担や医療費の軽減が期待されます。

④実際に使用するバイオ後続品にはどのような薬があるのですか？

例えば以下のようなバイオ後続品を当院では使用しています。

患者さんがどのような病気にかかっているか、病気のタイプ、程度(ステージ)などによってバイオ医薬品を使用するかを決めています。

バイオ後続医薬品	先行バイオ医薬品
リツキシマブ	リツキサン
ベバシズマブ	アバスチン
トラスツズマブ	ハーセプチン